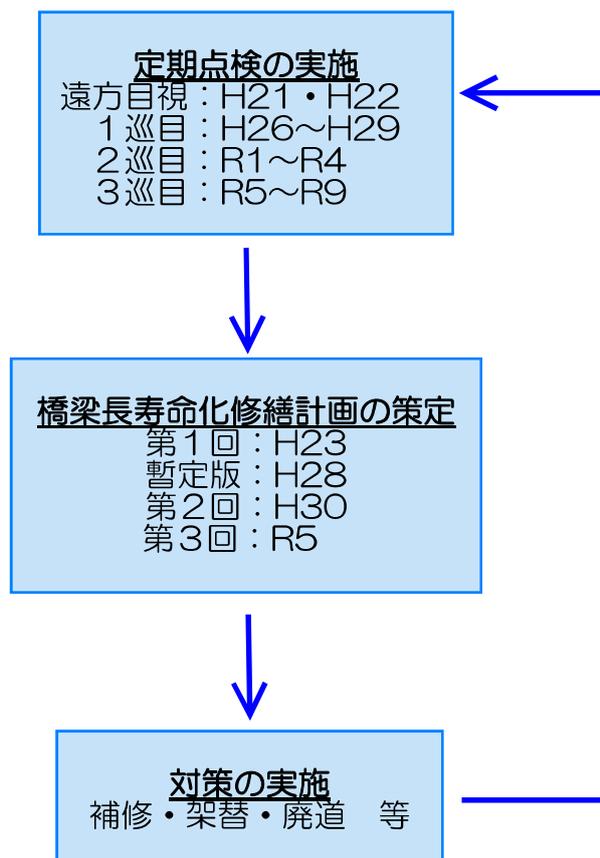


玖珠町橋梁長寿命化修繕計画について

玖 珠 町 建 設 水 道 課

玖珠町橋梁長寿命化修繕計画について

本橋梁長寿命化修繕計画は、平成30年度に策定した「玖珠町橋梁長寿命化計画」について、令和5年度までに完了した3巡目点検結果を踏まえるとともに、令和元年度に改定が行われた「大分県橋梁定期点検要領」に基づき策定を行った。



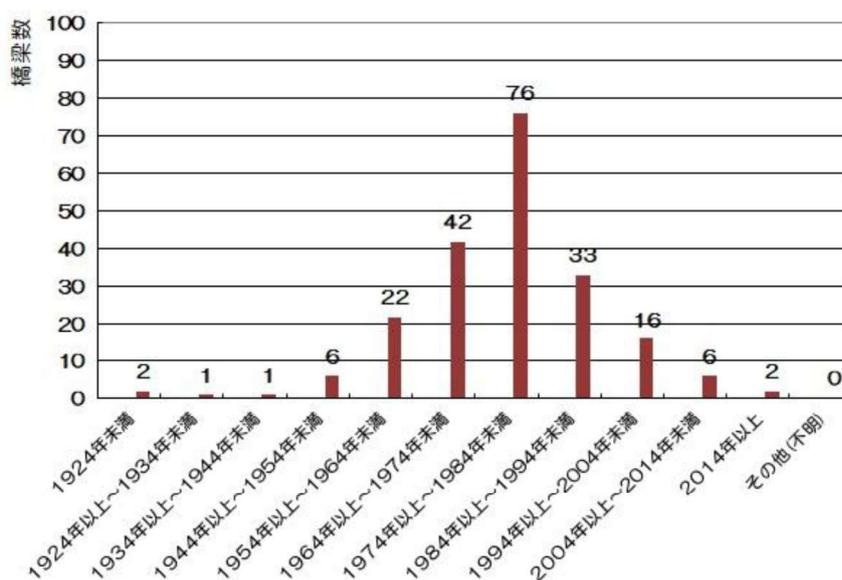
橋梁長寿命化修繕計画に至る背景

本町が管理する橋梁は、令和6年度(2024)現在で207橋架設されている。

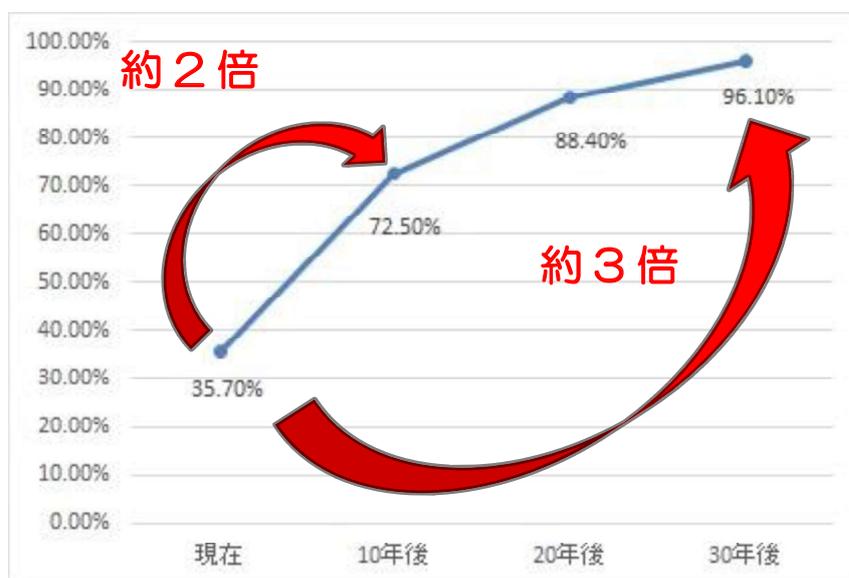
このうち、建設後50年を経過する橋梁は全体の36%を占めており、20年後には約90%程度に増加する。

これらの高齢化を迎える橋梁群に対して従来の対処療法型の維持管理を続けた場合、橋梁の修繕・架け替えに要する費用が増大となることが懸念される。

架設年ごとの橋梁数



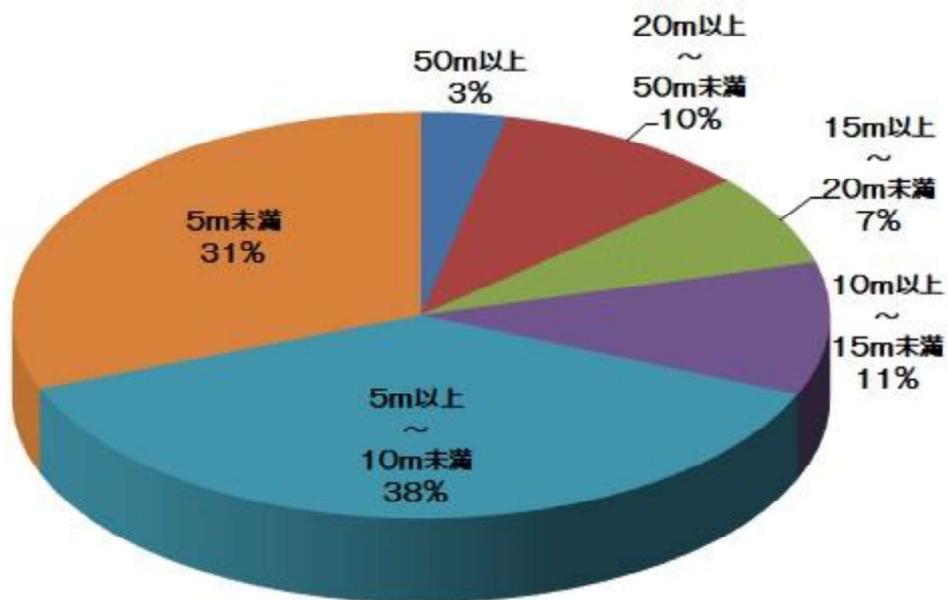
架設後50年以上が経過する橋梁の割合



玖珠町管理橋梁の現状

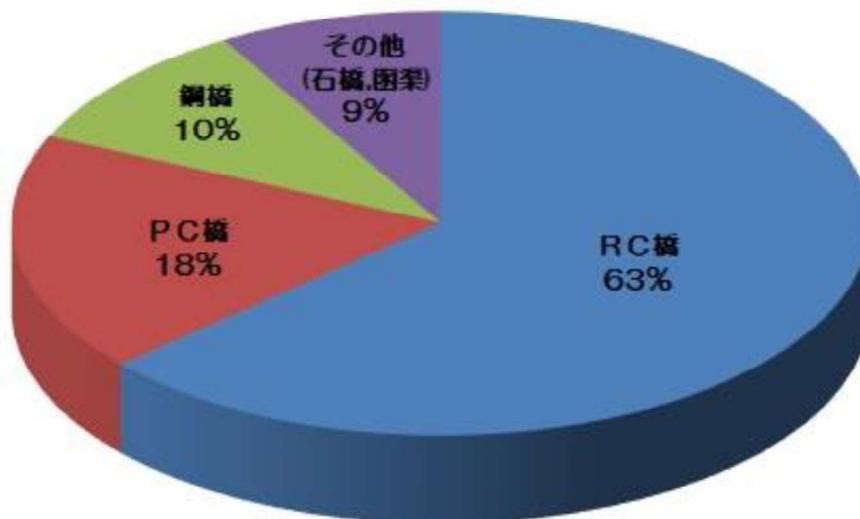
本町にある 207 橋のうち、約 70%（143 橋）は 10m 未満の橋梁であることから、比較的小規模な橋梁が多いことがわかる。これは、河川幅が比較的大きい規模の河川と交差する町道が少なく、小規模河川と交差する町道が大部分を占めているといえる。

橋長内訳



また、町内の橋梁の 63% は RC 橋であり、次いで PC 橋、鋼橋となる。小規模河川と交差する町道が多いが函渠構造は比較的小さい。

橋種内訳

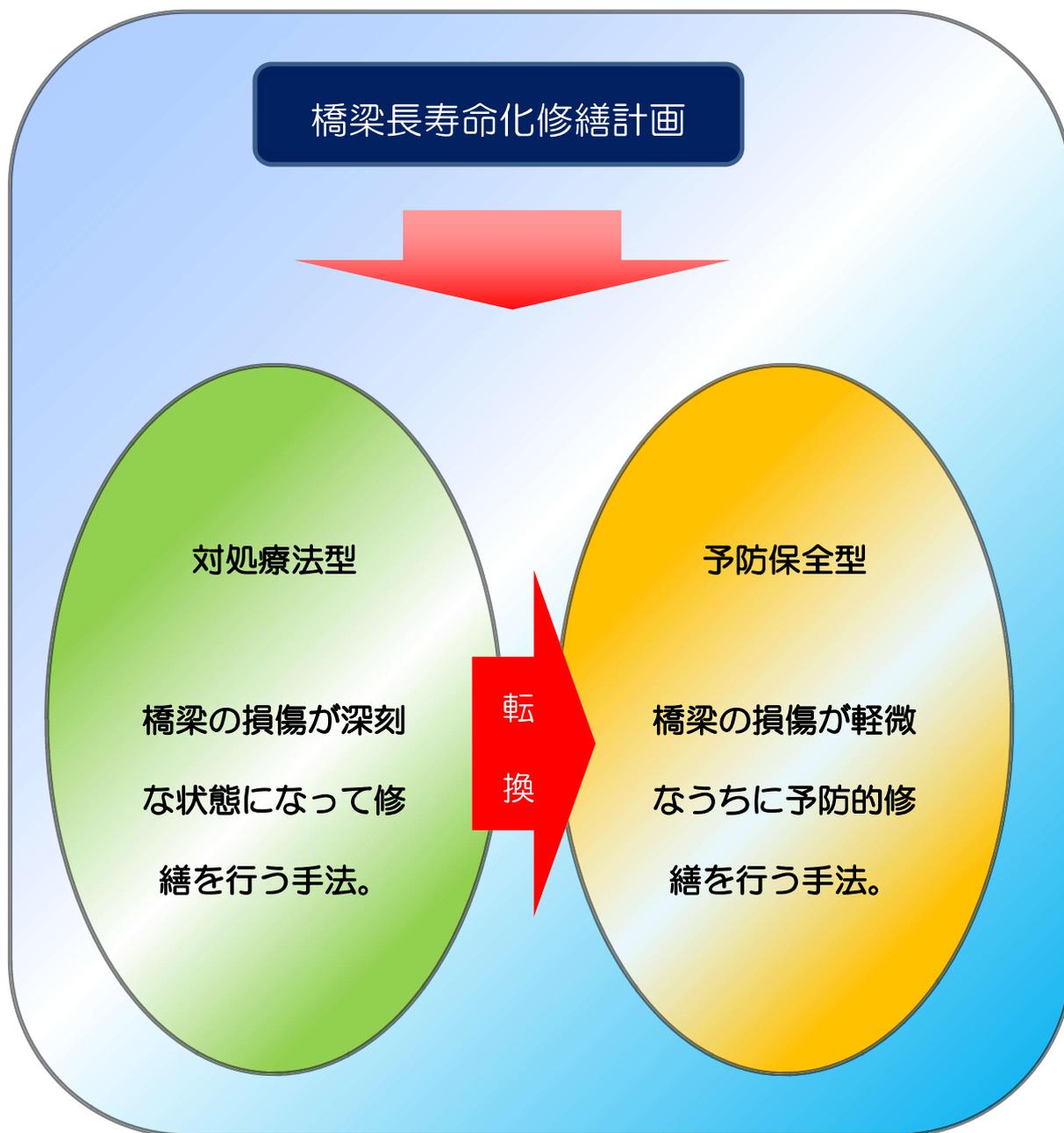


橋梁長寿命化修繕計画の目的

前述の背景及び現状から、より計画的な橋梁の維持管理を行い、限られた財源の中で効率的に橋梁を維持していくための取り組みが不可欠となる。

コスト縮減のためには、従来の対処療法型から、“損傷が大きくなる前に予防的な対策を行う”予防保全型へ転換を図り、橋梁の寿命を延ばす必要がある。

そこで本町では、将来的な財政負担の低減および道路交通の安全性の確保を図るために、橋梁長寿命化修繕計画を策定し、コスト縮減・橋梁維持管理の徹底を図ることを目的とする。



橋梁長寿命化修繕計画対象橋梁

橋梁長寿命化修繕計画の対象橋梁となる条件

- 緊急輸送路に位置する橋梁
- 桁下に道路等がある橋梁
- 観光地へのアクセス道路に位置する橋梁
- バス路線に位置する橋梁
- 市町村間を結ぶ路線に位置する橋梁
- 国道、主要地方道へのアクセス路線に位置する橋梁
- 近隣に重要な施設がある橋梁
- 管理者が橋梁長寿命化修繕計画の必要性が有るとした橋梁

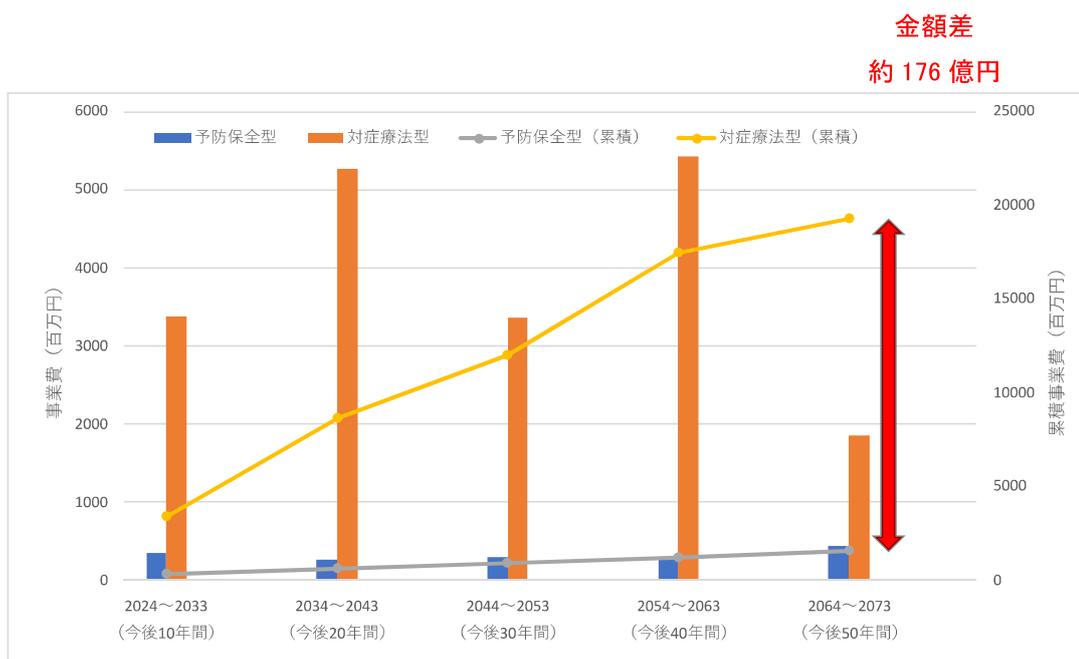
対象橋梁とする橋梁数

	合計
全管理橋梁数	207
うち本計画の対象橋梁数	207
これまでの計画策定橋梁数 （平成 23 年度）	199
うち平成 30 年度計画策定橋梁数	205

橋梁長寿命化修繕計画の効果

橋梁長寿命化修繕計画を策定する207橋について、今後50年間の事業費を比較すると、従来の対処療法型が約193億円に対し、橋梁長寿命化修繕計画の実施による予防保全型が約16億円となり、コスト縮減効果は176億円となる。

また、損傷に起因する通行制限等が減少し、道路の安全性・信頼性が確保される。



計 画 策 定 担 当 部 署

計画策定担当部署

玖珠町

建設水道課 工務班 TEL 0973-72-1240